

社会福祉協議会だより

2018

No.1114

10月号

たちばな

編集・発行

社会福祉法人 津久見市社会福祉協議会

津久見市中央町760番地133

TEL 82-5000 FAX 82-5003

被災地（大洲市）での 復旧・支援活動に



8月31日 平成30年7月豪雨災害で被災した愛媛県大洲市へ被災地復旧支援ボランティアバスを運行しました。

広報やフェイスブックの呼びかけにより災害ボランティアネットワーク連絡会（天理教大分教区被災者支援チーム、津久見市防災士会、津久見市職員労働組合）と一般の方々（大学生含む）18名が、支援活動に向いました。

活動したところは1階すべてが浸水被害にあい、荷物の運び出し、土砂や泥出しなど何日もボランティアが派遣され作業が続いているお宅でした。

被災をされた方々が一日でも早く安心して過ごせる日を迎えること
をお祈り申し上げます。



災害ボランティア 登録者募集中

“じぶんの町を良くするしくみ”

赤い羽根共同募金にご協力をお願いいたします。



10月1日から全国一斉に“じぶんの町を良くするしくみ”として、今年も「赤い羽根共同募金運動」がスタートします。共同募金運動は、毎年10月1日から12月31日までの3ヶ月間行われる「一般募金」と、12月の1か月間実施される「地域歳末たすけあい募金」に分けられます。

自分たちの地域に暮らす人々のために役立ててほしいという思いが込められたこの募金は、高齢者や障がいのある方々を支える活動や子育ての支援、安全で安心なまちづくりの活動やそれを支えるボランティア活動等（下記グラフ参照）、幅広く津久見市の地域福祉向上のために役立てられます。

本年も市民皆さまのあたたかいご理解とご協力をお願いいたします。

平成29年度赤い羽根共同募金の助成額と津久見市で実施されている事業

県共同募金会…県内（津久見も含む）の福祉施設や保育園、NPO団体等への助成、災害等準備金（災害ボランティアセンター運営資金）、募金運動推進のための経費
971,187円



公募助成…ボランティアグループたけの子の会・紫の会
50,000円



ボランティア活動地域福祉関連…ボランティア協力校（市内全校）、ボランティア連絡協議会へ活動助成、市社会福祉大会、災害ボランティアセンター備品購入、広報紙発行等
1,156,000円



今年も1世帯あたり500円を目標に募金のご協力をお願いいたします。



高齢者関連…盛人クラブ連合会へ活動助成、生きがいづくり事業、ベンチ設置、無料法律相談、ふれあいサロン関係等
739,000円



障がい者関連…身体障害者福祉協議会へ活動助成、ふれあいバス旅行
340,000円



児童青少年、母子父子関連…子ども会育成連絡協議会、母子寡婦福祉会、社会を明るくする運動へ活動助成
150,000円

平成29年度
募金額
3,406,187円

共同募金への寄付付自販機



旧うばめ園分場、商工会議所前、向洋保育園前、市民ふれあい交流センター内に設置されています。

購入した飲料の売上の一部（5%程度）が、共同募金に寄付されます。

法人募金へのご協力のお願い

例年市内の法人・事業所から共同募金にあたたかいご協力をいただいております。昨年度は、市内53の法人・事業所（広報紙たちばな2月号掲載）から合計で313,000円の募金をいただきました。

本年度も引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

●会社など法人の寄付金は、全額損金算入できます。

10月



地区社協だより



地区社協とは、地区毎に各区長、民生委員児童委員、介護予防推進員等を中心に、見守り活動や地域課題についての話し合い等を行う組織です。



7/21 徳浦地区社協



毎年夏休みの期間に地域の子ども達を招いてカレー大会を開催しています。

今年は、昨年の台風災害をわすれないために、区長、市役所総務課、社会福祉協議会それぞれから、災害や防災、災害ボランティアセンター等についてお話をしました。

7/24 八戸区



八戸公民館で、年に一度の地区懇談会

(出張カフェ)を開催しました。

地域の皆さんとお茶を飲みながら、災害時の安否確認や連絡網のこと、通信手段のこと、鉱山のこと、農業のこと、テレビのアンテナのこと、熱中症のこと等、様々なことについてお話を聞かせていただきました。

8/24 地蔵町

川上区社会福祉協議会では、地区住民の方々に、見守り等の地区社協の取り組みを知っていただくことを目的に、各町内会毎



に市社協の職員を交え、地区懇談会を開催しています。

今回は、地蔵町でサロン参加者と懇談会を行いました。昨年の災害ボランティアセンターの説明もあわせて行い、参加者の方々からたくさんのご意見をいただきました。



見守り・声かけ

つながりづくり

話し合い

お知らせ

昨年は、災害により休止した区長(地区社協会長)、民生委員児童委員、介護予防推進員等による合同研修会を11月から12月にかけて開催する予定です。

事例を通じ、見守りなど地区社協活動の再確認を行っていきます。



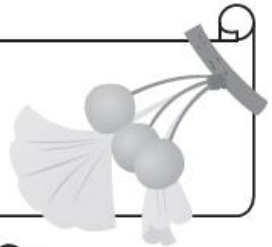
地域の困り事、一緒にお話しませんか

地域での困り事や見守り・声かけ活動等について、社協職員とそれぞれの地区で一緒に話しませんか。

今年度一度もお伺いできていない地区につきましては、是非お声かけください。いつでもお伺いいたします。



こんにちは 地域包括支援センター社協です



ただいま
サポーター
3,103名



認知症サポーター養成講座 夏休みファミリー教室



みんなで一緒にハイ・チーズ!!

8月18日(土) 市民ふれあい交流センターにて、「認知症サポーター養成講座夏休みファミリー教室」を開催しました。今年度は初めて「ファミリー教室」と銘打ち、お父さん・お母さんの他、おじいちゃん・おばあちゃんの参加も呼びかけました。当日は5家族15名の方に参加をさせていただきました。

来年も実施する予定ですので、ご参加をお待ちしています。



とても勉強になった。
参加して良かった。

認知症の人にはやさしくしたいな!

生後5ヶ月の赤ちゃんも参加。
癒されました(^^)



参加者が作った作品

福良体操教室

地域からの声が上がリ平成29年8月に開始。水害により一時休止を余儀なくされましたが、同年11月に再開することができ、毎週金曜日の10時から体操を行っています。



健康に気を遣うようになったし、皆と会えておしゃべりできることが楽しみ



元気の秘訣は人と交わること

お元気通信

No.31



今日も畑に行くでえ～

福岡生まれの9人きょうだい。親の実家が津久見で7歳の時に津久見へ。13歳から紡績で働きその後、奉公もした。20歳で結婚し9人の子供を授かる。夫が大工と一緒に働き68歳まで続けた。今の仕事は薪でお風呂を焚くこと。畑で野菜を作って食べてもらうことが嬉しい。毎週体操教室に通っている。

《プロフィール》

廣瀬 シゲ子さん(95歳)
津久見市四浦在住
大正12年9月3日生まれ

「目指せ100歳！」

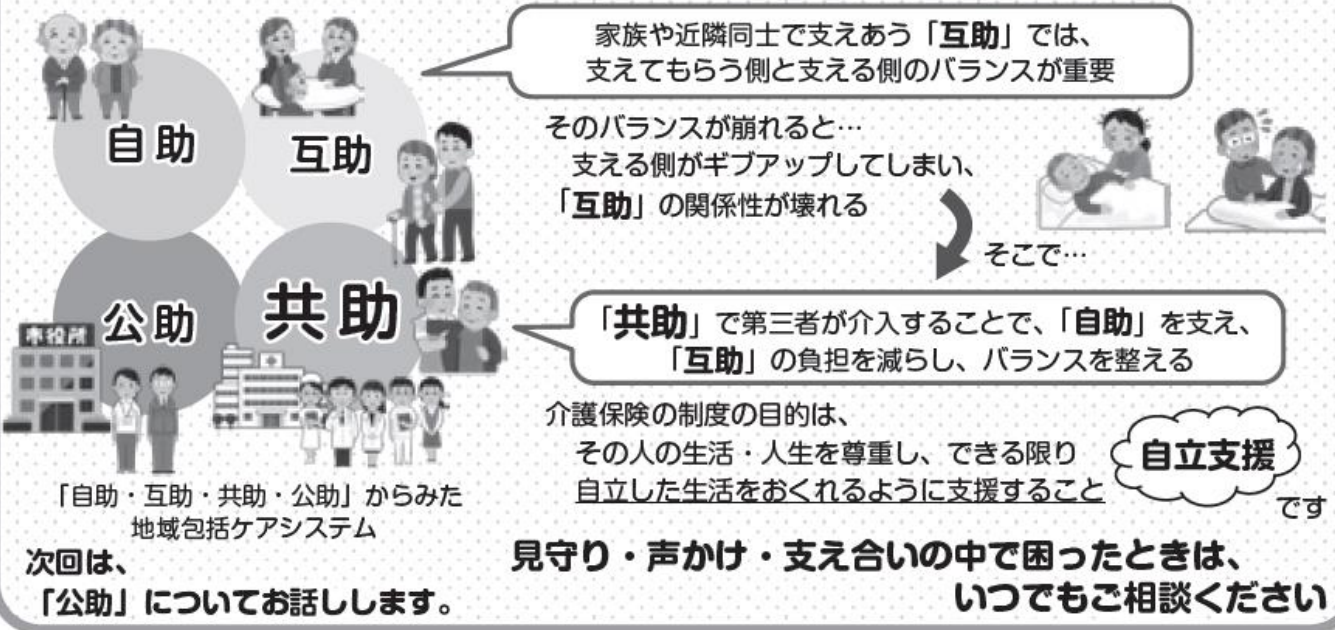


体操が終わってみんなでおしゃべりするのが楽しみ

いつまでも住み慣れた津久見で笑顔で暮らしていくために

～今回は、「共助」について考えてみましょう♪～

「共助」とは、**保険の仕組みを活用して**
(医療保険*介護保険*年金) **みんなで助け合うこと**です



(お問い合わせ先) **地域包括支援センター社協** 電話82-4124
(24時間、土・日・祝日も電話相談できます)



ふれあい いきいきサロン



あぞい!



一瞬で顔が変わり
迫力満点!!

出前講座☆
ミスターシュガーさんの
中国変面&おもしろマジック



7/6 千怒6部サロン

美味しい~



災害に備えてのおにぎり作り

7/23 網代サロン

気軽に参加しませんか~



大きな釜で炊出しの練習

あちゃ~



下田さんによる講話&
上田さんによるマジック

7/27
セメント町サロン

みんなで笑うと、楽しさ倍増!!
サロンで一緒に笑いましょう♡

輪ゴムを使った
簡単な手品に挑戦!



ジャンケン
ぼん!

8/30
入船みつば会サロン

チームで協力し
すきやきの具材を
集めます♪



すきやきジャンケン



竹とんぼ通信

(お問い合わせ先)
サポートセンター竹とんぼ
電話82-1888

(24時間、土・日・祝日も電話相談可能です)

心身障がい児・者ふれあいバス旅行

日時：11月4日(日) 午前9時～午後4時予定(雨天中止)

※市民ふれあい交流センター前(社会福祉協議会隣)に午前8時50分までに集合して下さい。

行き先/くじゅう花公園等

※花公園入園料として参加者1名につき400円を、当日受付にて頂きます。

また昼食は各自でご用意していただくか、花公園内の飲食店をご利用下さい。

対象/津久見市内にお住まいの身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳をお持ちの方

※付き添いの方1名まで参加できます。

申込・問い合わせ先/津久見市社会福祉協議会 ☎82-5000

サポートセンター竹とんぼ ☎82-1888

申込締切/10月29日(月)



「大分あったか・はーと駐車場利用証制度」ってご存知ですか?

車いすを使用している方や歩行が困難な方などが、
車いすマーク駐車場を安心して利用できる制度があります。



利用証交付対象者

歩行が困難な方で以下の基準に該当する方

- 身体障がいのある方…身体障害者手帳(障害種別により利用証交付対象となる等級が決められています。詳しくはお問い合わせください)
- 知的障がいのある方…療育手帳 A
- 精神障がいのある方…精神障害者保健福祉手帳 1級
- 介護を要する高齢の方…介護保険被保険者証 要介護1～5
- 難病患者の方…特定疾患医療受給者証
- 妊産婦の方…母子健康手帳 妊娠7ヵ月～産後3ヵ月

- けが人の方…医師診断書等(けがにより車いすや杖等を使用している方)
 - その他の方…医師診断書等(歩行困難と認められる方)
- ※手続きの際、確認書類として各種手帳、介護保険証等が必要となります。

問い合わせ
窓口

津久見市社会福祉課 ☎82-9519
津久見市社会福祉協議会 ☎82-5000
中部保健所 ☎0972-62-9171

※中部保健所のみ申請当日に利用証を交付します。その他は申請後、後日郵送にて交付します。

第27回津久見市社会福祉大会のお知らせ

本年度も下記の通り、社会福祉大会を開催します。

- 日 時：平成30年10月25日(木) 午前9時30分開会(受付は午前9時から)
- 会 場：津久見市民会館大ホール
- 内 容：表彰式典(市長表彰並びに社協会長表彰等)

講 演 講師：竹下 幸喜氏

演題：「ほめて津久見をもっと元気に

～あなたの周りにはダイヤの原石がいっぱい～」

どなたでも参加できますので、皆さまお誘いあわせのうえ、ご来場ください。



ボランティアだより!

ボランティア活動紹介

市報等テープ吹き込み活動



毎月発行される市報等、地域の情報を7名のボランティアの方たちがテープに吹き込み活動を行っています。

ふれあい出前講座紹介

いろいろな方に講師登録をしていただいています。旅費や講師謝礼は無料となっております。地域や各種団体等の研修などにもどうぞご利用ください。



吉四六さんの話

平成の吉四六

広田平作氏



社会福祉協議会では随時ボランティアを募集しています。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

ボランティア連絡協議会

8/3 しさい夏祭りのボランティアに参加しました。



手話学習会 津小なかよし児童クラブ

8/29 手話で挨拶や、自己紹介を教えていただき、ゲームを交えての学習では、初めて手話を体験する子どもたちも楽しく取り組んでいました。



平成30年度 夏のボランティア体験月間

7月21日～8月31日の夏休み期間中、小学生から高校生までの28名が福祉施設でボランティア体験を行いました。



こんにちは 民児協です!!

民生委員・主任児童委員の
活動を紹介します。



7月31日、“地域子育て支援センターじゃん・けん・ぽん”にて、主任児童委員部会が開催されました。今回は、「市の福祉施策について聞いてみたい」というママさん達からの要望により、市役所社会福祉課子育て支援班との座談会を企画しました。

“じゃん・けん・ぽん”や図書館が休館となっている曜日の憩いの場の確保、一時預かりサービスの充実、保育施設の特徴が比較できるような情報の提供方法などについて、ママさん達から意見や要望が寄せられました。

既存の施設の空き部屋利用や利用が伸び悩んでいるツールの再活用を含め、今後の子育て支援策の方向性について考えることができた時間となりました。



主任児童委員部会

堅徳小キラキラ児童クラブとの交流



8月21日、堅徳小学校にて、毎年恒例となっている堅徳小キラキラ児童クラブの「流しそめん」が開催されました。

今年も、校区内の民生委員と主任児童委員が集い、女性委員はそうめんの準備、男性委員は竹の流し台作成を担当しました。流し台の作成には、昨年民生委員を退任された方も手伝いに来られていました。

台風19号の影響が心配されましたが、眩しい日差しが降り注ぐ中での開催となり、子ども達の賑やかな声をはじける夏のひと時となりました。

9月14日、津久見市民会館にて、津久見市民児協会の全体研修の場である専門部会研修会が開催されました。

昨年9月の水害を経験し、今回は、災害時の活動等について研修する内容としました。講師には、別府市役所共創戦略室防災危機管理課の防災推進専門員である村野淳子氏をお招きして「別府市における要配慮者支援の取り組みと災害時における民生委員の役割」と題しての講演をいただきました。

地域のいろいろな人を巻き込みながら推進している要配慮者支援の取り組みについて学ぶことができ、今後の災害に備える活動のヒントをいただいた研修となりました。

専門部会研修会



あたたかなご厚意ありがとうございました!!

平成30年7月1日から8月31日までの間に次の方々より、ご寄付をいただきました。

なお、金額未掲載（金一封表示）は寄付者の申し出によるものです。（敬称は略させていただきました）

香典返し寄付 平成30年7月1日から8月31日までの合計金額 305,000円（17件）

寄付者氏名	(故人)	住所	金額	寄付者氏名	(故人)	住所	金額
●北山 幸子	(喜和)	白杵市	金一封	●今村 輝彦	(貞美)	鬼丸	金一封
●中谷 直和	(増人)	赤崎	金一封	●下戸 光代	(小野ナツエ)	鬼丸	金一封
●塩崎 智子	(喜久子)	浦代	金一封	●甲斐健太郎	(哲也)	大分市	金一封
●西田美代子	(和宏)	大友町	金一封	●伊井 操	(トシエ)	垣籠	金一封
●竹長 止子	(功)	長目	金一封	●植木 明美	(初繁)	入船西町	10,000
●宇都宮史篤	(ソメ)	彦ノ内	金一封	●久原 利明	(清美)	彦ノ内	金一封
●古手川容子	(義夫)	川内	金一封	●佐藤 チヨ	(義孝)	垣籠	金一封
●薬師寺澄子	(喜八郎)	入船西町	金一封	●匿名(1件)			金一封
●大津 勝吉	(廣子)	徳浦宮町	金一封				

一般寄付 平成30年7月1日から8月31日までの合計金額 75,692円（5件）

- 整体院 えがお快福倶楽部 金一封
- 匿名(4件) 金一封

災害義援金の募集について

津久見市共同募金委員会では、下記のとおり災害義援金の募集を行っております。皆さまからお預かりした義援金は、大分県共同募金会を通じ、それぞれの県に設置されます義援金配分委員会に送金され、被災された方々に配分されます。皆さまのあたたかいご協力をお願いいたします。

1. 平成30年7月豪雨災害義援金（全域）（平成30年12月28日まで）
2. 平成30年7月豪雨岡山県災害義援金（平成30年12月28日まで）
3. 平成30年7月広島県豪雨災害義援金（平成30年12月28日まで）
4. 山口県平成30年7月豪雨災害義援金（平成30年12月28日まで）
5. 平成30年7月豪雨災害義援金（京都府）（平成30年12月31日まで）
6. 平成30年北海道胆振東部地震災害義援金（平成31年3月31日まで）



※義援金受付場所：津久見市共同募金委員会（津久見市社会福祉協議会内）



平成30年7月豪雨災害 ボランティア・NPO活動サポート募金 (ボラサポ・豪雨災害) へのご寄付へのお願いについて

平成30年7月豪雨災害で被災された方々を支援するボランティア団体やNPO法人等に対し、今回被災した12府県において行う復興支援活動に、中央共同募金会が申請をうけて助成を行っています。

「支える人を支える」活動支援金にご協力いただきますようお願いいたします。

【受付場所】 津久見市共同募金委員会（津久見市社会福祉協議会内）

【募集期間】 平成30年12月26日（水）まで



災害ボランティア支援

“つなぐ・広げる・地域の輪”～市民の福祉活動や交流の場として～

市民ふれあい交流センター

専門相談カレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 弁護士会	5 適応指導 教室	6
7	8 体育の日	9	10 司法書士	11	12 適応指導 教室	13
14	15 行政 書士会	16 心配ごと (悩みごと)	17	18 弁護士会	19 適応指導 教室	20
21	22	23 年金相談	24 成年後見等 (バトン)	25 鳥越弁護士	26 適応指導 教室	27
28	29	30	31			

11月

日	月	火	水	木	金	土
				1 弁護士会	2 適応指導 教室	3 文化の日
4	5	6	7	8 司法書士	9 適応指導 教室	10
11	12	13	14	15 弁護士会	16 適応指導 教室	17
18	19 行政 書士会	20 心配ごと (悩みごと)	21	22 鳥越弁護士	23 勤労感謝 の日	24 チャリテー ショー
25	26	27	28 成年後見等 (バトン)	29	30 適応指導 教室	

12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6 弁護士会	7 適応指導 教室	8
9	10	11	12	13 司法書士	14 適応指導 教室	15
16	17 行政 書士会	18 心配ごと (悩みごと)	19	20 弁護士会	21 適応指導 教室	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	25 年金相談	26 成年後見等 (バトン)	27 鳥越弁護士	28	29
30	31					

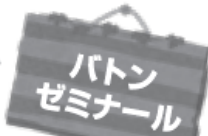
1月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 適応指導 教室	5
6	7	8	9	10 司法書士	11 適応指導 教室	12
13	14 成人の日	15 心配ごと (悩みごと)	16	17 弁護士会	18 適応指導 教室	19
20	21 行政 書士会	22	23 成年後見等 (バトン)	24 鳥越弁護士	25 適応指導 教室	26
27	28	29	30	31		

交流センター利用風景



7月31日(火) 10:00～特定非営利活動法人
おいた成年後見権利擁護支援センター主催のバトン
市民後見人養成講座が行われました。



交流センターより

毎月第2木曜日に行っている司法書士
相談ですが10月は10
日(水)に変更になり
ました。

〈申込み・お問合せ先〉市民ふれあい交流センター(中央町760番地の54) ☎82-5611(直通)

36回



歳末たすけあいチャリティーショー

開催決定!!!



11月24日(土)
12:00開演の1回公演
津久見市民会館大ホール



協力券販売所

社会福祉協議会、市役所社会福祉課、
市民会館、日日出張所、保戸島出張所、
四浦出張所、その他社会福祉施設・団体など

協力券

大人1枚 1,000円
子供1枚 500円(高校生以下)
※小さなお子さまでも、座席が必要な場合は、
協力券をお買い求めください。

出演条件：個人および団体

- ① 演目については自由ですが、出演時間には制限がございますので、ご了承のうえ、お申し込みください。
- ② 大変申し訳ございませんが、前回ご出演いただいた一般出演者につきましては、本年度の申し込みはご遠慮いただきますようお願いいたします。
※初めて出演される方を優先的に採用させていただきます。
- ③ 出演者の時間帯は、希望どおりにできない場合があります。また、出演に関する費用は、出演者負担をお願いいたします。
- ④ 出演される方につきましても、場内でチャリティーショーを観覧する場合は、協力券の購入をお願いいたします。

申込先：社会福祉協議会（☎82-5000）

募集期間：10月12日（金）午前8:30より、先着5名にて
締め切りとさせていただきます。

※ちびっ子のカラオケや踊りなど大歓迎いたします。



チャリティーショーの収益金は、歳末たすけあい募金の一環として、市内
で支援を必要とする子育て家庭や、公民館の改修などに配分されます。